

# coremo: トレンドと併せた関連情報を提示するユーザー参加型システム

中村 将達 西田 健志\*

## 概要.

情報の信頼性を吟味し、相反する意見をバランスよく意識しながら自分なりの考えを築いていくことをすべての人々が習慣としているのが望ましい社会の在り方とされているが、人はトレンドや私見と合致する情報といった偏った情報ばかりを受容しがちである。人々の情報に対する意識に過度に期待せずに、情報環境の方を改善してこうした問題を解決しようとする試みが行われてきたが、多くの人々は自らの情報受容の方法や態度に偏りなどの問題があるということをもも意識しておらず、そのようなコミュニケーションプラットフォームに興味を抱く以前に、単に Twitter のタイムラインやトレンドを見るなどの受け身な情報収集に終止しがちである。そこで我々は、情報に対するバランスのよい姿勢を意識している人々から情報を収集し、そうした情報を人々が見に来てくれるのをただ待つのではなく、トレンド情報に挟み込む形で提示することで無意識に情報を享受している層にも届けるというアプローチを提案し、そのアプローチに基づく Web システム coremo を開発した。

## 1 はじめに

情報の信頼性を吟味し、相反する意見をバランスよく意識しながら自分なりの考えを築いていくことをすべての人々が習慣としているのが望ましい社会の在り方とされており、情報リテラシーと呼ばれる能力を育てるための教育にも力が入られるようになった。しかし、人は主観的に情報を収集する過程において、よく目にする流行情報や自分の意見と合致する情報ばかりを受容しがちなのが現実であり、情報量の増大がますます加速していく中では、一つ一つの情報を吟味する余裕が失われてしまうため、その傾向はさらに強められてしまう [4]。

このような問題に対して、人々の情報に対する意識に過度に期待するのではなく、情報環境の方を改善して解決しようとする試みとして大きく分けて二つのアプローチがとられている。あるトピックに関して自動的に多様な情報を抽出して複数提示するというアプローチ [5] は、情報の関連性はアルゴリズムの精度に寄るところが多く、また精度が十分なレベルにまで向上したとしても、単に同じ話題が扱われているというレベルの関連しか抽出できない問題がある。

複数の人々による意見に触れることで新たな視座を得ることができるコミュニケーションプラットフォームを用意するアプローチ [2] [3] も試みられているが、多くの人々は自らの情報受容の方法や態度に偏りなどの問題があるということをもも意識しておらず、そのようなコミュニケーションプラットフォームに興味を抱く以前に、単に Twitter のタイム

ラインやトレンドを見るなどの受け身な情報収集に終止しがちである。こうした習慣が染みついていると情報に対する接し方に問題があることを指摘する声にも耳を傾けることが難しくなり、ひどい場合には嫌悪感すら抱くようになる場合もある。

そこで我々は、情報に対するバランスのよい姿勢を意識している人々から情報を収集し、そうした情報を人々が見に来てくれるのをただ待つのではなく、トレンド情報に挟み込む形で提示することで無意識に情報を享受している層にも届けるというアプローチを提案し、そのアプローチに基づく Web システム coremo を開発した。

## 2 coremo

coremo は、トレンド情報に関連するウェブページの URL を投稿するユーザー参加型ウェブシステムである。

トレンド情報には国際問題などのナイーブなトピックのものが含まれていることもあり、しばしば過激な意見のものが出回る。あるトピックに関して一つの立場からの情報ばかりを目にしていると偏った認識を持ってしまう危険性があり、違った視点から同じトピックを扱った情報に触れることが望ましい。coremo では情報発信に積極的な人々がトレンド情報に関連ブックマークを活発に投稿することでトピックに関する多様な情報を収集し、それらの情報をバランスの良い情報収集に無関心な人々に提示することを狙った。

例として、日本と他国との間の領土問題に関する情報がネット上に溢れている。トレンド情報の中では領土問題について相手国を激しく批判する意見が発信されていることがあるが、実際には領土問題は二

Copyright is held by the author(s).

\* Masatatsu Nakamura, 神戸大学大学院 国際文化学研究所, Takeshi Nishida

国間の問題では終わらないものであることや他国から見た領土問題に関する意見などについての情報が関連ブックマークとして投稿されることで同問題に関心を寄せる人々に広い視野を与えることができる。

## 2.1 利用者の情報に対する態度に合わせた機能

coremo では、情報に対する人々の態度の違いに対応するため、それぞれの層に合わせた機能を実装している (図 1)。バランスのよい情報収集の重要性を意識していないためにトレンド情報や自分にとって心地よい情報に耽溺する **無意識層** 向けには、coremo に訪れなくても関連情報に目を向けられるようにトレンド情報連携機能を実装した。バランスよい情報収集を心がけている **バランス意識層** 向けには、より詳細に関連情報を閲覧できる coremo ホームページを用意した。さらに自ら情報を発信してバランスのよい情報環境を整えることを心がける **発信バランス意識層** に関しては様々な関連情報を効率よく投稿・配信できる関連カテゴリーを実装した。

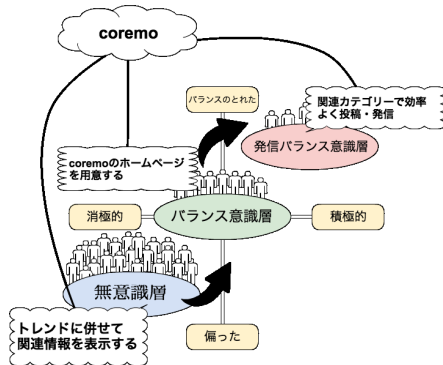


図 1. 情報に対する態度によって分けられた人々の層と、それぞれの層に提供する coremo の機能

## 2.2 Twitter との連携

我々は Twitter との連携機能を実装することで、問題視している無意識層が普段何気なく見る情報に併せてさりげなく関連情報を表示することを試みた。

coremo では Twitter の bot を用意し、自動でトレンド情報とその関連ブックマークの URL を定期的にツイートする機能を実装した。この bot はただ単に coremo に投稿された情報をツイートするだけでなく、Twitter で注目されているツイートやハッシュタグに関連するブックマークが coremo に登録された場合、人気ツイートへのリプライまたはハッシュタグ付きのツイートを行う。こうすることで、人気ツイートや注目ハッシュタグのついたツイートを表示する Twitter の一覧画面上に coremo アカウントによるツイートを紛れ込ませることができ、ツイートに注目している人々に関連ブックマークを見てもらえる可能性がある。coremo の bot が人気ツ

weet に関連ブックマーク付きのリプライを送る様子を (図 2) に示す。

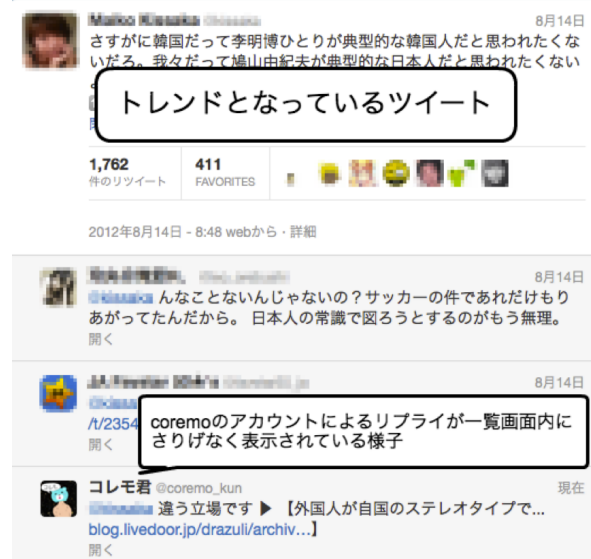


図 2. 関連ブックマークが注目ツイートへの返信一覧に表示される様子

## 3 現状と課題

coremo は現在、一般に公開しており、随時システムの改善を行なっている状態である [1]。システムの評価を行うため、多くのユーザーに使ってもらう必要があるが、今のところは評価に十分なユーザー数を獲得できていない。また、Twitter との違った連携のアプローチや他のトレンド情報に対して関連ブックマークを挟み込む方法を検討中である。

## 参考文献

- [1] <http://coremo.me>
- [2] Faridani, Siamak and Bitton, Ephrat and Ryokai, Kimiko and Goldberg, Ken, "Opinion space: a scalable tool for browsing online comments"
- [3] Kriplean, Travis and Morgan, Jonathan and Freelon, Deen and Borning, Alan and Bennett, Lance, "Supporting reflective public thought with considerit"
- [4] Munson, Sean A. and Resnick, Paul, "Presenting diverse political opinions: how and how much"
- [5] Park, Souneil and Kang, Seungwoo and Chung, Sangyoung and Song, Junehwa, "NewsCube: delivering multiple aspects of news to mitigate media bias"